

# 第1回 JKC 兵庫ドッグダンスクラブ競技大会

開催日：2026年11月28日（土）

受付：午前7時/午前7時30分～馴致開始（予定）

競技開始：午前9時（予定）

審査員長：永村 正子

審査員：永森 聖

競技種目：フリースタイル／ヒールワーク・トゥ・ミュージック

競技クラス：ビギナー・ノービス・インターミディエイト・アドバンスドクラス

会場：Dyplus OSAKA KITA（大阪市北区天満橋 3-4-25）

[\(https://osakakita.dyplus-pet.com/\)](https://osakakita.dyplus-pet.com/)

※業務に支障をきたしますので、会場への問い合わせはご遠慮ください。

出陳料：フリースタイル、HTM・・・・・・10,000 円

アトラクション・・・・・・6,000 円（Fun クラス/グループ・ブレースクラス）

定員：50 組

※アトラクション以外での競技クラスで 50 頭に達した場合、アトラクションの申込みはできませんので、あらかじめご了承ください。

出陳資格：出陳者、及びハンドラーが JKC 会員であること。

出陳犬が JKC 血統証明書登録があること。

血統証明書登録がない場合は個体識別登録（マイクロチップ/タトゥー）を実施していること。

申込方法：申込み開始時間に申込み URL を下記にアップします。

お知らせ、案内等をアップしていきますので、随時チェックいただけますよう、よろしくお願いします。

Facebook(兵庫ドッグダンスクラブ)

Instagram (jkc\_hyogo\_dog\_dance\_club)

競技会申込開始日：9月18日（金）20時～ 会員先行申込み

9月21日（月）20時～ 一般申込み

競技会申込締切日：9月24日（木）20時

アトラクション申込開始日：9月25日（金）20時～ 会員先行申込み

9月28日（月）20時～ 一般申込み

アトラクション申込締切日：9月30日（水）20時

※申込時に「JKC 会員番号」が必要となりますのでご準備ください。

※事前に JKC 競技規定を必ずお読みください。[\(https://www.jkc.or.jp/news/21426/\)](https://www.jkc.or.jp/news/21426/)

※出陳申込後のクラス変更及びキャンセルはご遠慮ください。

主催：JKC 兵庫ドッグダンスクラブ

後援：一般社団法人ジャパンケネルクラブ/JKC 近畿ブロック訓練士協議会/JKC 兵庫県クラブ連合会

問い合わせ先：〒651-1321 兵庫県神戸市北区有野台 4 丁目 5-5 ワラビザキドッグスクール

090-9041-7040(藤崎 亮)

## 出陳資格

- (1)ビギナー（初心者）クラス及びアトラクション（FUN クラス）は、本会会員が所有する生後9カ月1日以上（2026年2月27日及びそれ以前に生まれた犬）の本会登録犬（アペンディクス登録犬を含む）及び本会の非公認犬種・本会の非公認犬種・本会の非公認団体登録犬・交雑犬となります。
- (2)ノービス（1度）、インターミディエイト（2度）、アドバンスド（3度）のクラスは、本会会員が所有する生後18カ月1日以上（2025年5月27日及びそれ以前に生まれた犬）の本会登録犬（アペンディクス登録犬を含む）及び本会の非公認犬種・本会の非公認団体登録犬・交雑犬となります。
- (3)本会の非公認犬種・本会の非公認団体登録犬・交雑犬は、申込終切日までにマイクロチップ装着又はタトゥーを実施していなければなりません。
- 競技会申込時には、該当箇所にマイクロチップ番号又はタトゥー番号をご記入ください。**
- 本会の非公認犬種につきましては、目録上「交雑犬」の表記となります。
- (4)本会国内公認団体の登録犬につきましては、事前に初代アペンディクス登録が完了したもののみとなります。よって、初代アペンディクス登録同時の出陳申込はできません。
- (5)次に該当する犬は出陳することはできません。
- ①伝染病・皮膚病など健康上の危惧のある犬。
  - ②テーピングされている犬。
  - ③縫合されている犬。
  - ④包帯をしている犬。
  - ⑤妊娠中の犬、競技会開催日前75日以内に出産した犬。
  - ⑥発情期の牝犬。
- 会場である Dyplus が発情犬の入場が不可であるため。
- (6)避妊や去勢された犬は、出陳することができます。

## ハンドラー

- ①本会のクラブ会員
  - ②本会クラブ会員の家族（同居の血縁者）
- この場合の出陳犬はその家族名義の所有犬に限ります。

## 重複出陳

フリースタイルと HTM に重複出陳することができます。

※ビギナー、ノービス、インターミディエイト、アドバンスド出陳犬は同競技のアトラクションに出陳することはできません。

## 競技構成

### 〈HTM〉

- (1)ルーティンは、最低 75%以上の脚側と 25%以下のフリースタイルの動きで構成されていること。犬はルーティンの最中、ハンドラーから 2m 以上離れてはならない。
- (2)理想的なヒールワーク・トゥ・ミュージック・ポジションにおいては、犬とハンドラーの距離は一定であり、15cm 以下が望ましい。犬またはハンドラーは、お互いの動きを制限してはならない。犬は常にハンドラーのペースや指示に順応しなければならない。
- 全てのポジションにおいて、犬は平行を維持し、横方向への動きを除き、常に単線の動きであることが望ましい。犬とハンドラー間の距離が 50cm を超えた場合は、フリースタイルと見なされる。
- 犬の動きが遅れたり、犬が先に出たりするのは望ましくない。距離はハンドラーの最も近い部分から犬の最も近い部分で計測する。犬は四脚で歩かなければならない。犬はハンドラーのどちら側での作業においても、平等にくつろいでいなければならない。犬は自然体で動くべきである。
- (3)ルーティンの難易度はポジションの数だけではなく、動く方向やペース変更の多様性にも関係する。ポジションの変更は、犬が自らポジションを判断する能力を示す。
- (4)ルーティン構成に際して、次のとおりとする。
- ①ビギナー（初心者）。  
左、右または両方の脚側行進（犬は前進のみ）で、直線、曲線及び円（8 の字）を組み込むこととする。可能な限り、歩度変換を行うことが望ましい。
  - ②ノービス（1度）。  
1 から 3 ポジション、1 から 2 方向、常歩・速歩・緩歩の歩度変換を行うこととする。
  - ③インターミディエイト（2度）。  
3 から 5 ポジション、2 から 3 方向、常歩・速歩・緩歩の歩度変換を行うこととする。
  - ④アドバンスド（3度）。  
6 から 8 ポジション、そのうちいくつかは 4 方向（前後左右）、常歩・速歩・緩歩の歩度変換を行うこととする。
  - ⑤アトラクション（FUN クラス）。  
モチベーターの使用は、可能とする。  
なお、採点はされませんので、席次はつきません。

(5)ポジションは、次のとおりとする。なお、ハンドラーは以下の項目から自身のポジションを選択する。

- ①犬の右肩がハンドラーの左足の横に平行に位置する（左側）
- ②犬の左肩がハンドラーの右足の横に平行に位置する（右側）
- ③犬の右肩がハンドラーの右足に平行して位置する（逆向きの右側）
- ④犬の左肩がハンドラーの左足に平行して位置する（逆向きの左側）
- ⑤犬の右側がハンドラーの前に来るように、横向きで立つ。  
犬の右肩はハンドラーの右足に位置する。これはハンドラーの右足の内側、外側どちらに位置していても良い。
- ⑥犬の左側がハンドラーの前に来るように、横向きで立つ。  
犬の左肩はハンドラーの左足に位置する。これはハンドラーの左足の内側、外側どちらに位置していても良い。
- ⑦犬はハンドラーの後ろに犬の右肩がハンドラーの左足に来るように立つ。
- ⑧犬はハンドラーの後ろに犬の左肩がハンドラーの右足に来るように立つ。
- ⑨犬はハンドラーの両足の間に位置し、ハンドラーと同じ方向を向く。犬の肩はハンドラーの足に位置する。
- ⑩犬はハンドラーの両足の間に位置し、ハンドラーと反対の方向を向く。犬の肩はハンドラーの足に位置する。

#### 〈フリースタイル〉

(1)ルーティンは、75%以上のフリースタイルの動き及び 25%以下の脚側で構成されていること。犬の健康を脅かす動き以外、全ての動きが認められる。

(2)理想的なフリースタイルは、様々な動きのタイプの多様なバラエティーで構成されている。動きは音楽の変化に合わせて流れるようにルーティンに組み込まれるべきである。

(3)ルーティン構成に際して、次のとおりとする。

①ビギナー（初心者）。

規定のトリックから 3 つ選択して、ルーティンに組み込むこととする。なお、規定外のトリックを行うことができるが採点はされない。

※ビギナーの規程のトリックは次のとおりとする。

ア スピン／お回り（犬は単独での右回りまたは左回り）

イ ウィーブ／股くぐり（股くぐり歩きまたは 8 の字股くぐり）

ウ アラウンド（人の周りを犬が時計回りまたは反時計回り、犬は前進）。

エ お手おかわり。

オ 招呼。

カ 伏臥。

キ ジャンプ（その場で足飛びまたは腕飛び）。

ク フロント（犬と人が対面した位置）。

②ノービス（1 度）。

有害とみなされないムーヴであれば、すべて許可される。

③インターミディエイト（2 度）。

有害とみなされないムーヴであれば、すべて許可される。

④アドバンスド（3 度）。

有害とみなされないムーヴであれば、すべて許可される。

⑤アトラクション（FUN クラス）。

モチベーターの使用は、可能とする。

なお、採点はされませんので、席次はつきません。

#### 〈ルーティンタイム〉

ルーティンタイムは次のとおりとする。

①ビギナー（初心者）……………1 分以上 2 分以内。

②ノービス（1 度）……………1 分 30 秒以上 4 分以内。

③インターミディエイト（2 度）……2 分 30 秒以上 4 分以内。

④アドバンスド（3 度）……………3 分 15 秒以上 4 分以内。

⑤アトラクション（FUN クラス）…4 分以内。

#### 犬のアクセサリー及び小道具

(1) 犬のアクセサリー及び小道具は、次のとおりとする。

①リング内では 1 つの首輪のみが認められるが、首輪なしでパフォーマンスすることが歓迎される。首輪はデコレーションされていても良いが、首輪のサイズは犬の肩を超えるものであってはならない。尖った首輪、エレクトリック・カラー及び他の同様の抑制装置は禁止とする。この規制は、競技会開始から終了まで適用される。

②ハーネス、コート、マズル等は必要であればリングの外で着用しても良い。ただし、マズルを使用する場合は、犬が水を飲んだり自由に息をしったりすることができるような物でなければならない。

③長毛の犬が頭部にゴムのヘアバンドを使用することは、犬の視界が良くなるため認められる。ヘアバンドは、犬の視界を向上することであるため、装飾としてみなされるべきでない。

④グリッターや毛髪染料で犬をデコレーションすることは禁止とする。

⑤犬に服を着用させることは禁止とする。

(2) ハンドラーが小道具を自身で設置したり撤去しない場合、ヘルパーを用意することができる。

(3) リングで使用される各小道具は、ルーティンのパフォーマンスには不可欠なものであり、犬によって使用されなければならない。

(4) 小道具もしくはハンドラーのコスチュームは決して犬を見劣りさせるようなものであってはならない。

(5) 小道具やアクセサリーの準備及び撤去は、合計 3 分間（2 回×1.5 分間）以内とする。

## リード

リング内でのリードの使用は、認められない。リードは、リングに入場する前にリングスチュワードに渡す。

## 指示

指示は声符、ジェスチャー及び体符で与えられる。犬とハンドラーがルーティンを通し、チームワークの調和を維持すれば指示の回数に制限はない。

## リングへの入退場

リングへの入退場時は、次のとおりとする。

- ①ハンドラーは自身の犬を腕に抱きかかえることができる。  
ただし、小道具で犬を持ち運ぶことは許可されない。
- ②ルーティン開始前に犬を地面に降ろし、犬は自発的にスタート位置につかなければならない。
- ③ルーティン終了時、犬がハンドラーの腕の中、背中、脚等の場合は、リングからの退場前に一度、犬を地面に降ろさなければならぬ。

## 失格について

次の各号に該当した場合、失格となる。

- ①申し込みと異なるハンドラーまたは出陳犬で出場した時。
- ②審査員を欺こうとする行為があった時。
- ③不正行為をした時。
- ④ドーピング規則に従わなかった時。
- ⑤リング内に食べ物やモチベーターを持ち込んだ時。  
(例、玩具やクリッカー等)。  
ただし、アトラクションにおいては、モチベーターの使用が可能な場合は除く。
- ⑥出陳犬がコントロールできなくなり、リングを離れた時。  
ただし、出陳犬がルーティン中に、誤ってリング外に出てしまった場合は、減点となる。
- ⑦出陳犬がリング内で排泄した時。
- ⑧ハンドラーが明らかにルーティンをトレーニングラウンドにした時（音楽は最後まで継続する）。
- ⑨手荒なハンドリング（口頭または身体的）をした時。
- ⑩会場内で、出陳犬が他の犬または人を攻撃した時。
- ⑪出陳犬がルーティン中、リング内でリードを着けていた時。
- ⑫リング外からのアシストがあった時。
- ⑬抑制するために犬を触った時。ハンドラーから犬に触ることはできず、犬から行うものとする。
- ⑭小道具やアクセサリーの準備及び撤去の合計時間が、3 分間を超えた時。

- ⑮音楽が 4 分 15 秒以上となった時。
- ⑯ハンドラーの不適切な言動があった時。
- ⑰ハンドラーが規則に従わない時。
- ⑱リング内で犬が服を着ている時。
- ⑲リング内で犬が首輪を 2 つ以上着けている時。

上記以外においても、規程の違反行為は失格に繋がる時がある。

## 表彰

クラス別（アトラクションは除く）に得点の順位によって、1～3 席までを入賞とし、ロゼットを付与します。

## その他

- (1) 発情により欠席となった場合でも、出陳料のご返金はいたしませんので、ご了承ください。
- (2) 会場である **Dyplus** は飲食物の持ち込みが禁止となっております。※別途お弁当が必要となります。
- (3) 駐車場は近隣のコインパーキング（会場前）をご利用ください。

タイムズ天満橋 3 丁目（22 台収容可）  
橋本駐車場（63 台収容可）